

ふるさと

# くまさんだより 6月号



平成29年度 あさぎり町学校給食センター

こんげつ ちゅうもくしょくざい  
今月の注目食材

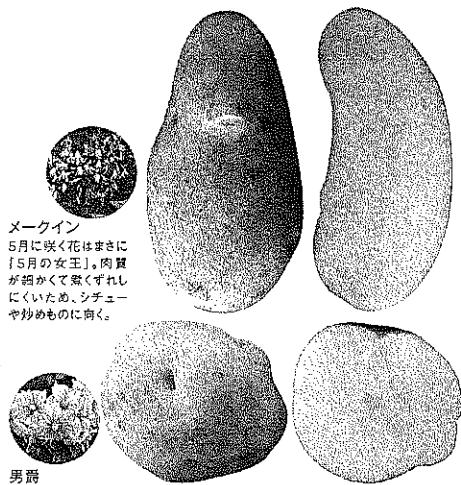
## いも じゃが芋

じゃが芋はでんぶんが主成分ですが、ビタミンCやカリウムも多く、寒い国々では「冬の野菜」として大事にされてきました。通常、野菜のビタミンCは煮ると水に溶け出しやすいのですが、じゃが芋では加熱するとでんぶんが固まって糊化(いもなか)するため、損失が少ないので特徴です。ビタミンCの含有量はみかん(100g中に35mg)に匹敵します。

熊本県は都道府県の収穫量ランキングは14位です。人吉球磨地域では主に家庭菜園で生産されており、食品売り場の生産者コーナーなどでおなじみの農産物です。

まいつき にちせんご  
毎月19日前後の

「ふるさとくまさんデー」  
では、旬の食材を紹介します。



男爵  
明治41年、首領の川田龍吉男爵が英國から輸入して、広めたじゃが芋。  
でんぶん質が多く、ホクホクしているため、コロッケやポテトサラダ向き。

★旬 (品種や気候によって違います)

がつ がつ  
5月~6月

くまもとけん おも さんち  
★ 熊本県の主な産地は?

やつしろちいき たまなちいき  
八代地域・玉名地域

## Q じゃが芋が原材料となっている食品はどれでしょう?



① 上新粉

② 小麦粉

③ 片栗粉

③片栗粉

この二つを